

令和元年度 NPO法人にじと風福祉会 事業計画書(案)
(H314.1~令和2.3.31)

1. にじと風の理念

- (1) にじと風の理念は、障害の種類・程度に係わりなく、どのライフステージにおいても、住み慣れた地域の中で、誰もが、ありのままに、その人らしく、共に豊かに暮らしたい、との願いを実現するための運動である。
- (2) にじと風は、障害をもつ人とその家族に対して、日常の生活の場・活動の場を提供するとともに、これら人々の精神的な拠りどころになりたい。
- (3) また施設の職員や地域社会の人々とは、互いに立場を尊重し手を取り合ってこれら弱者を守りたい。
- (4) これらの実現のため、にじと風の活動は、
 - ① 障害をもつ人とその家族の、正当な要求の実現に向けて全面的な支援を行う。
 - ② 親もボランティア精神を忘れず、子どもに代って奉仕する気持ちと行動を起こすためのキッカケづくりを行う。
 - ③ 障害をもつ人とその家族がいかなる主義主張があってもにじと風の運動に参加する者は党派を超えること。
 - ④ にじと風の門を叩く人には差別をしない。
 - ⑤ にじと風は事業として赤字にしてはならない。何故ならば、この運動は途中で止めることなく継続しなければならないからである。

今年度の大きな目標

2. 事業日程

1.役員会等	2.事業	3.助成事業
6.16 通常総会 5月 理事会 6月 " 11月 " 2月 " *** 第三者評価委員会 毎月第4木曜日 施設運営委員会 事務局会議 職員会議 毎月第4木曜日 サビ管会議	(児童福祉法による障害福祉サービス事業) 放課後等デイサービス事業 3か所 (総合支援法による事業) 生活介護事業所 居宅介護事業(含む行動援護、重度訪問、同行援護) 指定相談支援事業(特定、障害児、一般) (総合支援法による地域生活支援事業) 日中一時支援事業 移動支援事業 (同制度以外の事業) 放課後活動事業 土曜休日活動事業 長期休暇中の活動事業 レスバイト事業 給食、送迎サービス事業 (研修事業) 学校等からの研修受入 学習会(ひよこの会等と共催) 委託による事業 (相談、コーディネート事業) 中核生活支援センター事業との連携 習志野健康福祉センターとの連携 千葉県障害児等地域療育等支援事業(委託)	動作法研修会(後援) 毎月 拡大動作法研修会 8月 電動車椅子サッカー「クローバーズ」の活動支援 6月 (千葉県大会開催に向けての協力支援) 12月 ニューリバーロードレース参加
4.レクリエーション等の行事	6.対外活動	7.広報
(外部主催行事への参加) 4月 ビッググリーンアドベンチャー 5月 ウォークラリー バスハイク 腕白運動会 8月 八千代親子まつり 7月 とっておきの福祉まつり 12月 ニューリバーロードレース (施設事業のプログラムとしての行事) 4月 いちご祭り 6月 KIDS TDL 招待 8月 親子研修一泊旅行 施設見学 9月 ハーベキュー大会 10月 外出 11月 外出 12月 クリスマス会 1月 新春餅つき大会 2月 ハレンタインコンサート 2月 スキー旅行 3月 ホーリング大会	4.** 県重心守る会総会(千葉) 5.** きょうされん大会 6.** 市長宛要望書提出 6.** 県肢連総会(千葉) 6.** 重心協定会 7.** 全肢連関東ブロック大会 7.** 重心守る会全国大会 7.** 関節P大会 7.** 放課後連千葉総会 7.** 療育支援事業総会 *** 八千代市自立支援協議会 *** 八千代市特別支援教育連携協議会 *** 選べる福祉ネットワーク *** 八千代福祉ねっとワーク *** 八千代市民活動サポートセンター運営委員 *** 千葉県指定相談事業所等連絡会 *** 千葉県総合支援部会療育専門部会委員 ① 冬講演会開催1回 今年度こそ ② 福祉塾開催 ③ チャリティーコンサート開催 ④ 千葉県放課後連活性化 ⑤ サポートブック作成 ⑥ 地域の放課後事業所間の連携 八千代放課後連設立	7月 にじと風だより 95 号 1600部 1月 " 96 " " 随時 HPの更新
5.研修		
(職員研修、啓発活動の充実) (親、ボランティアを含めた研修の充実) ①八千代福祉塾の開催(支援者むけ) ②学集会療育相談会の開催(保護者向け)9月 施設見学		

注. ①事業拡大に伴い、木目細かいサービスのために、今年度も職員資質向上に重点を置きたい
 ・障害福祉サービス事業 **放課後等デイサービスに変更** **相談事業の強化**
 ・居宅介護事業
 ・生活介護事業

★ にじと風防災計画 マニュアル策定済、他感染症予防等もマニュアル策定済 今年度も実施する
 7・8月 防災備蓄試食会
 10月 職員向け消火訓練
 11月 安全運転者講習会
 3月 赤十字救急救命法
 不定期 避難訓練(利用者向け)

★ あり方検討委員会はその目的を果たしたので解散したが更に必要あれば設置する
 ③療育の質を更に向上するために一年に1回アンケートを実施する。

④研修事業の実施(支援者向け:福祉塾、保護者向け:療育相談会)
 昨年度は実施した(補助金は取得なし)

⑤にじと風福祉会の事業目標の設置

短期目標(今年度) 経営財源の安定、法ではなく示威業に必要職員数の確保
中期目標(令和5年度まで) 各事業所の経営安定、借入金の返済
長期目標(令和10年度まで) 児童の余暇通所に関わる事業の認知をさらに高める

3. 収益事業は八千代心身障害児者父母の会主体で実施するが、にじと風関係者はその趣旨を理解のうえ、積極的に協力参加するものとする。

4. 具体的内容

<p>社会資源開発 ①短期入所施設の開設</p> <p>②放課後の居場所増設</p> <p>③居宅事業所の職員確保資質の向上(職員の拡充、資格取得)継続</p> <p>④相談支援事業所としての機能資質の向上(職員の拡充、財源確保)重点項目</p> <p>⑤現ある市内団体との連携の強化(対象:八千代ネットワーク、市民活動サポートセンター)</p> <p>⑥近隣事業所(放課後等デイサービス事業所訪問看護事業所等)との研修等連携 数両の増加、事業所の在り様の多様化</p> <p>⑦保護者会の当事者団体としての機能強化</p> <p>⑧当事者団体八千代心身障害児者父母の会への要望団体等としての機能強化支援</p> <p>⑨連携のための共有できるファイルづくり 利用者個別支援計画書全員分作成平成26年3月31日までにじと風未 完了</p> <p>⑩働く場の安定経営 県よりの補助金取得なしで実施した 利用開始現在8名 人員配置看護師完了 事業内容職員研修済み</p> <p>事業内容 ①医療の必要な子にも放課後過ごせる体制づくり(看護師の配置等) 連携に変更 2号研修を完了すること 研修先「まちのナースステーション」</p> <p>②防災緊急時の医療体制 (防災訓練、等) ① 救急救命法 ② 防災備品の購入 備品の更新 ③ 防災マニュアル作成 済み 10月 国土交通省より認可され災害時優先携帯保持事業所 ④ 福祉避難所として機能できるように 済 広域団体加入 時宜を適切に行う 保護者会、ひよこの会コーナーを設ける</p> <p>③ホームページ開設 随時更新</p> <p>④会報の発行 2回 7月 1月</p> <p>⑤15周年記念誌発行 未完 次は20周年ですか</p>	<p>見送る インフォーマル使用あり 制度外 当面実施しない</p> <p>さくらいろの風2階を使用する にじと風キッズ使用 1箇所設立(H26年度8月開始) 現在休止 其々の特色を生かした事業運営を行う。 職員に資格を取らせる 管理者研修、サービス管理責任者研修2名受講 千葉県指定相談事業所連絡協議会</p> <p>吉野以外に担当者送る(対象職員荒木4年目)</p> <p>八千代22箇所 千葉放課後連事務局 療育支援事業所連絡会事務局 指定相談連絡会副会長 役員体制の充実 独自事業開始</p> <p>会員の獲得</p> <p>ライフサポートファイル作成援助継続 完了</p> <p>研修受講開催 看護師配置 済</p>
--	---

5 花浅葱 事業計画書(案) (H31.4.1~R2.3.31)

- ① 職員の資質向上
- ② 利用者への専門性に基づく適切な支援
- ③ 利用者の獲得 経営の安定

あかねいろの風 事業計画書(案) (H31.4.1~R2.3.31)

- ① 職員の資質向上 専門性の向上
- ② 動的スヌーズレン(ボールプール・トランポリン等)を活用し、放課後に体を動かして遊ぶことのできる環境作りをし、放課後の時間を充実するよう支援する。

さくらいろの風 事業計画書(案) (H31.4.1~R2.3.31)

- ① 職員の資質向上 専門性の向上
利用者個別の特性に応じた支援を静的スヌーズレンを最大限生かした支援

にじと風キッズ 事業計画書(案) (H31.4.1~R2.3.31)

放課後デイサービス事業は1年間休止する。休止の継続
病児の預かり場所、緊急時対応場所、地域活動拠点として機能する。

にじとの風 事業計画書(案)

- ① 4つある事業所の本部としての機能強化職員のそれに見合った資質の向上

居宅介護事業

職員の勤務日数と利用者ニーズのバランスを考えながら事業を決定していく

相談事業

専従2名では業務遂行限界だが人員は増加しない。

利用者約300名(多市にわたる)

千葉県独自の障害児極療育支援事業による事業を相談療育の根幹とみなし相談支援事業の主たる活動として実施する。

相談の基本を忠実に実施する。